

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りを行っている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / Illustration : Izumi Shiga

「助けてほしい」
「私はこういう
生き方をしたい」
と書いていい。



私は、一人じゃないんだ

猫と私と、もう1人のネコ

吉名新瓶 一青

市川右衛 市川新八 大関子 建太 井内陽子

福田サシ 白川雄也 柴田みう 松浦弘生 橋口千穂

津田寛治

監督：親大祐 脚本：阿久根知昭

主題歌：「青森」まふまふ(日本コロムビア)

プロデューサー：阿久根知昭 伊賀宗子 佐々原聖子 白川雄也 石川翔

アシスタントプロデューサー：岸川弘典 西尾幹子 沈浩 和田洋一 山崎由希 西ゆういちろ

撮影：若原海誠 照明：長沼隆一 録音：地福聖二 美術：木塚寛大 スタイリスト：久保菜穂子

ヘアメイク：田中早 助監督：久高将也 編集：吉川誠 配給：映倫会・北九州市・福岡市

配給：トリックスター 2021 猫と私と、もう1人のネコ

このイベントを助成している「在宅医療助成勇美記念財団」は、株式会社オートボックスセブンの創業者の一人である住野勇氏の寄付によって設立された公益財団法人です。

病気や障がいがあっても在宅で生活ができるよう、地域に応じた在宅医療の推進や個人の尊厳を尊重した利用者本位の在宅医療が提供されることを目的に事業を行っています。

地域での仕事や暮らしの中で、制度だけでは手の届かないこと、見えない部分、声に出せない思い、自分がケアラーだと気付かない子どもや若者などの姿を知り、お喋りしたり癒し合えたりする場所が必要だと考えるようになりました。

私たち自身も高齢者、障がいや病気を抱える家族の介護を経験し、情報を共有したり学び合ったりでき、どんなことでも話せる仲間は未来の元気に繋がりました。

それが、ケアラー支援を主軸に活動する「MilkyWay」です。



一般社団法人MilkyWay

Handwritten signature

映画上映会

無料

ケアを1人で頑張らない、
1人で抱えない社会へ

ヤングケアラーと保護猫の物語

猫と私と、もう1人のネコ

祝大輔監督と西智弘医師対談

2025年8月17日 (日)

12:00~16:30 (11:00開場)

小田原三の丸ホール小ホール

定員280名



プログラム

第1部 12:00 開会の言葉

おだわらSDGs実行委員会会長：原正樹 氏

MilkyWayの紹介

ヤングケアラーについて



家事や家族の世話に追われて子供らしい時間を奪われてしまうヤングケアラーをテーマに、主人公が母親の介護や進学について悩みながらも、猫との出会いや家族や学校以外の社会と関わることで、自分らしさを取り戻し前向きに生きる力を見つける姿が描かれています。

第2部 13:00 「猫と私と、もう1人のネコ」上映

吉名莉瑠 一青窈 津田寛治 / 主題歌：一青窈「ただやるだけさ」

祝大輔監督と西智弘医師対談

閉会の言葉

祝監督・西先生とロビートーク



Think
MIRAI

小田原から未来を考える

かながわSDGsパートナー
おだわらSDGsパートナー
おだわら男女共同参画推進サポーター



監督：祝大輔 氏

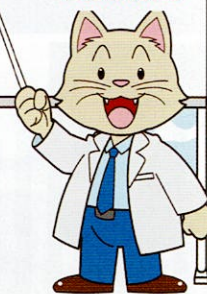
日本映画学校を卒業後、助監督・リサーチ&時代考証としてNHK大河ドラマ「風林火山」「篤姫」「龍馬伝」「西郷どん」 NHK大河ファンタジー「精霊の守り人II 悲しき破壊神」「るろうに剣心 京都大火編/伝説の最期編」「沈黙-サイレンス-」「斬、」などに参加。



医師：西智弘 氏

川崎市立井田病院 腫瘍内科 部長。(一社)プラスケア代表理事。日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医。北海道大学卒。抗がん剤治療、緩和ケアチームや在宅診療に関わる。「暮らしの保健室」「社会的処方研究所」を中心に、地域活動にも取り組む。著書「だから、もう眠らせてほしい(晶文社)」「社会的処方(学芸出版社)」など。

お申し込み
はこちらも



主催 一般社団法人MilkyWay

後援 小田原市

後援 小田原市社会福祉協議会

後援 (一社)日本ケアラー連盟

後援 FMヨコハマ

お申込み・お問合せはこちら

HP : <http://www.luana-milkyway.com>

Mail : milkyway772023@gmail.com



Fm yokohama 84.7

このイベントは勇美記念財団の助成を受けて開催されています。

